

25 浪江女子発組合に

「ふるさと応援大使」を委嘱しました

浪江町は「福島県浪江町ふるさと応 援大使」を新設し、第1号として、町 で定期的にライブ活動などを行うアイ ドルグループ「浪江女子発組合」に 委嘱状を交付しました。

「浪江女子発組合」は、2019 年に佐々木彩夏さん(ももいろ クローバーZ) を中心に結成さ れ、同年11月の「復興なみえ 町十日市祭」でお披露目され ました。いまや活動は全国に 広がっており、浪江の名前を 冠するアイドルグループとし て、町の復興やイメージアップ に貢献されています。

「浪江女子発組合」の明るく 若々しいイメージによる町の知名 度向上、そしてファンの人々による 観光振興や交流人口の拡大などにつな がっていくことを期待しています。



●交付日 7月25日(木)

●委嘱状について

- ・委嘱期間 令和6年8月1日から令和9年7月31日まで
- ・委嘱内容 浪江町の魅力を広く町内外に発信すること。 浪江町及び本町特産品の知名度の向上、及びイメージアップに関すること。

野球 惜しくも3連覇ならず

双葉郡スポーツ交流大会を開催しました



双葉郡スポーツ交流大会が大熊町をメイン会場に開催されまし た。浪江町は、3連覇をかけ挑んだ野球で惜しくも3位と惜敗。 剣道、ソフトテニスは2位と健闘しました。

ほかにもグラウンドゴルフ、バレーボール、バスケットボールで 熱戦を繰り広げ、スポーツを通じて双葉郡内の交流を深めました。

















道の駅ビアガーデン盛況!

なみえ夏祭り

道の駅なみえの夏祭りは8月10 日出~14日似の5日間、行われま した。

台風の影響で最初の3日間は規模 を縮小しましたが、13、14日には 当初の予定通りのスケジュールとな り、ステージでYOSAKOIの演舞や 大道芸のパフォーマンス、夜にはビ アガーデンが開かれました。

訪れた人は楽しい夏のひとときを 過ごしていました。



川添行政区 川添盆踊り大会を開催

震災後3回目、初めての夕方開催となる川添盆踊り 大会が国玉神社で行われました。

力強い神楽の奉納のあとは、やぐらの周りで盆踊り が始まり、地域の人々や子供連れの家族、仕事帰りの 人たちでにぎわいました。ほんのり明るい提灯に楽し そうな笑顔が輝きました。



樋渡・牛渡行政区 八坂神社例大祭

震災後3回目となる八坂神社の例大祭が開催され、 神楽や田植踊の奉納が行われました。

田植踊には、移住者など浪江町内に住む若者たちも 参加し、伝統を受け継いでいます。また、盆踊りも開 催され、子供連れの家族や地域の人々などで大きな輪 を作り、踊りを楽しむ人たちでにぎわいました。



町内墓掃除代行サービスのご紹介

お墓のお手入れで悩んでいる人向けに、町内の墓掃除代行サービス(有料)をご紹介しています。



問三瓶 直人さん 1090 (3984) 2973

高圧洗浄を使っての洗浄 P、墓石磨き、墓誌・塔婆 立てなどを代行します。要 望に合わせて献花やお線香 も上げます。現地確認後、 見積もりとなります。



間金澤 政喜さん **1** 090 (2020) 2914

町民有志3人による 金澤商会」で墓掃除の 代行サービスを実施しま す。高圧洗浄を使っての 洗浄を行います。



なみえ創成中学校

成長期の体づくりを考える 食育の出前講座

株式会社明治の方を講師に食育出前講座を開きまし た。「考えよう!成長期の体づくり」をテーマに、成 長期の真っただ中にいる中学生に必要な栄養・睡眠に ついて理解を深めました。

生徒たちはカルシウム摂取量が現在の食生活で十分 かどうかを確認しました。

最後に、飲むヨーグルトづくりを体験し、おいしく 味わいました。食を通じた体づくりについて知見を得 ることができました。





なみえ創成小学校 5、6年生 お金について学ぶ 金融経済教室

東邦銀行の方を講師に、金融経済教室を開きま た。お金の役割や新紙幣について学びを深めました。

「お金って何だろう?」の講話では、お金の役割に ①交換②価値を計る③価値を貯める―の3つがある ことを学びました。また、「お金の秘密にせまれ」を テーマに、7月に発行された新紙幣に実際に触れ、偽 造防止のための取り組みを学びました。旧紙幣である 聖徳太子が肖像の一万円札と見比べながら、昔と今の 技術の違いにびっくりしていました。

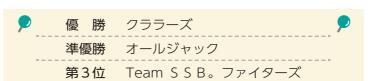


梅雨空の下 かっ飛ばせ!

協会長杯ソフトボール大会開催

浪江町ふれあいグラウンドで、浪江町ソフトボール協会主催の協会 長杯ソフトボール大会が開催されました。

晴天のなか、好プレーも飛び出す熱戦が繰り広げられました。ソフ トボールを通じて交流を深めた一日でした。結果は次の通りです。







復興支援ボランティア

茨城の農園からスイカの贈り物



避難住民の皆さんに夏の果物を味わってほ しいと、「小さなラブ&リー農園」(茨城県) の糸永眞偉さんが育てたスイカを福島市北沢 又団地で振る舞われました。

糸永さんは2011年からこの活動を続けて おり、今年で14回目です。今年は音楽家・ ジャズピアニストの根木マリサさんによるピ アノコンサートも合わせて開催され、住民の 皆さんは癒しのひと時を過ごしました。



広報なみえ 2024.9.1 広報なみえ 2024.9.1 (6)